

# 「<sup>ひとつ</sup>のプラス」

(国際ロータリー第2690地区)



## 倉吉東ロータリークラブ週報

KURAYOSHI-EAST ROTARY CLUB WEEKLY

会長 大谷博文  
副会長 小椋和彦  
幹事 福井雅人

例会場 倉吉シティホテル2F TEL0858-26-6111

<http://www.east-rotary.jp>

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30

E-mail: [kurayoshi@east-rotary.jp](mailto:kurayoshi@east-rotary.jp)

事務所 〒682-0023 倉吉市山根543-7 倉吉シティホテル3F TEL・FAX0858-26-6120

平成28年2月4日(木) 第2237回 例会報告 No.2103

ソング 国歌・奉仕の理想

ゲスト 自衛隊鳥取地方協力本部

本部長1等陸佐 佐藤 健氏

自衛隊倉吉地域事務所

所長2等陸佐 徳永 浩氏

食事 和食弁当

会長時間

今日は、素晴らしいゲストをお迎えしています。また今日は、懐かしい顔、中野さんが出席されました。うれしく思います。健康はそれぞれに留意いただきたいと思います。

昨日は節分でした。鬼に対して豆をまく、ふつうは鬼は外、福は内ですが、鬼も内、福も内というところもあるそうです。みんなで仲良くということでしょうか。今年は、申で難が去る年であってほしい。

経済が乱高下し、中国の破たんが噂され、世界が目まぐるしい時代ですが、会員の皆様には、職業奉仕に勤んでいただきたい。

それでは朗読に。

命を下す

自分がこうしたいと思うことを人に命じて、その命のままに自在に人が動くということは、事を運ぶうえにおいて、きわめて大事なことであるけれど、命になれて、いつのまにか命がなければ人が動かないということになっては、これはたいへん。こんな硬直した姿では、進歩も発展も生まれません。

たとえ命令がなくとも、以心伝心、命ずる人の意を汲んで、それぞれの人が適時適確にすすんで事を運んでゆく—こういう柔軟な姿のなかにこそ、かぎりない発展性が生まれてくる。

松下幸之助「道をひらく」より

幹事報告

- 「ロータリーの友」2月号
- 財団室NEWS・2月号
- 水と衛生月間リソースの案内
- ガバナー月信・Vol.8
- 2015-16年「意義ある業績賞」について

○ロータリークラブ専用「クラブ、地区、地区委員会カード」推進についてのお知らせ

○スペシャルオリンピック日本・鳥取…ニュースレター

○4月16日(土) IMが米子国際ホテルで開催されます。当クラブはコホストになっていますので、全員登録です。当日の出欠をとっていますので、多数の出席をよろしくお願いします。交通については、後日ご案内いたします。

○家族旅行の最終締め切りに致しますので、出席されます方はよろしくお願い致します。

○11日(木)は休会です。

○本日例会後理事役員会・3F

委員会報告

○出席委員会

会員数 45名

出席会員 32名

欠席会員 9名

免除会員 4名

本日出席率 78.04%

第2235回出席率 95.12%

スマイルファイブ

○大谷博文会長 本日は佐藤1等陸佐においで頂き。

○足立由里子会員 本日は自衛隊鳥取地方協力本部長 佐藤様にお越し頂きありがとうございます。

○向井康英会員 優勝、結婚、誕生日おめでとうございます。春場所で一気に行きましょう。

○大坂芳郎会員 欠席が続きました。私の記事が新聞に掲載されました。

○中野秀保会員 お見舞いありがとうございます。長期欠席申し訳ありませんでした。

○早退3件・欠席2件

卓話



自衛隊鳥取地方協力本部  
本部長1等陸佐 佐藤 健氏



2015~2016年度国際ロータリーのテーマ

RI会長 K.R. “ラビ” ラビンドラン

世界へのプレゼントになろう